

第 7 回香川県がん診療連携協議会院内がん登録部会がん登録実務者会・議事要旨

日 時 平成 23 年 4 月 28 日 (金) 15 時 30 分 ~ 16 時 50 分

場 所 香川大学医学部附属病院 管理棟 5 階中会議室

出席者 別添

配布資料 別添

開 会

香川県がん診療連携協議会院内がん登録部会長 合田文則香川大学医学部附属病院腫瘍センター長から、2010 年診断症例の提出が 12 月であること、がん登録実務者においては研鑽の機会を大いに活用・参加して、登録精度の一層の向上を期待する旨の挨拶があった。

議 事

1 報告事項

「院内がん登録実務指導者修了者研修会」参加報告

福田部会員から資料 1 に基づき、2011 年の研修計画、2010 年診断症例の提出方法 (案)、2007 年診断症例生存調査の手法等について説明があった。生存調査実施施設は各県 1 ~ 2 医療機関程度、住民票照会については国立がん研究センターに「予後調査支援室 (仮称)」が設置され、実施施設との共同作業を行うという見通しが示された。

2 研修

「2008 年全国集計施設別データコメントの作成について」

合田部会長から、発見経緯のとらえ方、治療類型別 (治療状況) について説明があった。

松浦部会員から 5 拠点病院の院内がん登録実務者からのデータコメントが全て回収され次第、総括しフィードバック予定であることが説明された。

3 演習

「第 10 回がん登録セミナー in 信州」での演習事例

山下部会員から配布資料に基づき、UICC 第 7 版 (膵胆管) の変更説明があった。演習事例は各自が取り組み、解説が必要な箇所については、山下・福田部会員が中心となって、個別に対応することになった。

4 その他

「機能評価係数 ・地域がん登録件数」について

松浦部会委員から、香川県に対し、厚労省の公表の地域がん登録件数と、自施設が提出した件数について差が生じていることについて説明を求めた。香川県は、調査期間の指定があったことが原因であり通年の受理件数に不一致はない、と回答した。これを受けて、厚労省が地域医療指数の決定に平成 22 年度と同様、調査期間を設定するのであれば、地域がん登録は 9 月を目処に第 1 回目の提出をするのも一案ではないか、提案した。自院の登録件数や品質チェック機能を鑑み、次回のがん登録実務者会までにそれぞれの拠点病院で検討しておくことになった。

今回は、8 月 26 日 (金) 香川大学医学部附属病院で開催する予定とした。

以上